

# 茨城県産木材と伝統建築技術を生かした家づくりセンターの開設

有限会社吉田建築計画事務所

顧客ニーズに応える一貫した仕組みづくりを目指して

## 1. 経営革新計画策定のきっかけ

当社は平成4年の創業以来、主に県産木材と地元木造技術者を生かした木造住宅の設計に取り組んでまいりました。年々受注高も増えてきておりましたが、木作りの家は設計施工に時間と労力がかかるため、発注者のニーズに十分応えていくためには、現状の仕組みではキャパシティの限界点に達しつつありました。また、実際に顧客が相談する窓口が見つけにくく、顧客ニーズに応える一貫した仕組みがないと感じていました。そこで商工会に相談したところ、制度を紹介され、計画策定に至りました。



展覧会風景

## 2. 計画の概要

「茨城県産木材と伝統建築技術による家づくりセンターの仕組みづくり」

つくば地区に拠点を設け、木作りの住宅や、伝統技術に関心のある一般顧客も気軽に立ち寄れるワンストップセンターを開設し、輪番で若手建築家による木造住宅設計や家作りのコーディネートを行う。

新たな取り組みにより知名度が向上

## 3. 経営革新の成果、現在の取り組み状況

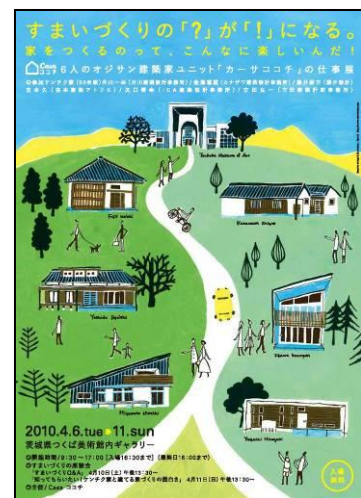
- ・ 建築家グループをつくり、展覧会や住宅相談会を定期的に行った。グループで行うことにより、顧客の幅が広がったことと、マスコミ等の協力も得られ、知名度がアップしました。
- ・ 顧客のエリアが広がり、広範囲にわたりPRすることができるようになりました。また、自社の特徴を理解して依頼されるケースが増えてきました。
- ・ 計画策定前と比べると30%程度の売上が伸びました。

## 4. 経営革新計画を策定した感想

- ・ 自社の強みと弱みが具体的に理解でき、将来の方向性が見えてきました。
- ・ 目標を掲げることの大切さが改めて分かりました。

## 5. 今後の事業展開・目指すべき企業像

- ・ 社員が理解できるよう、さらに具体的なメニュー(短期・中期・長期)を策定したいと思っています。
- ・ 住宅で培った技術を応用して、保育園、幼稚園の分野への展開を進めていきたいと思えます。
- ・ 安全、安心の住環境づくり、地場産木材を利用した地域循環型の建築を目指していきます。



展覧会ポスター

## 経営革新計画承認テーマ

「長年培ってきた木造設計技術と地元木造技能者や若手建築家のネットワークを活かした『茨城県産木材と伝統建築技術による家づくりセンター』という新しい取り組み」

計画承認 平成18年5月

活用した支援策 政府系金融機関による低利融資

## 企業の概要

所在地：茨城県石岡市部原 786-2

代表者：吉田 良一

業種：建築設計業

資本金・従業員数：3,000千円・4名

TEL：0299-43-2051